

本年、【新入生前倒し(4～6月分)】を受給した生徒は、本申請はできません。

残額の申請は、学校配布の専用の申請書でのみ受付ます
 ※本年4～6月分を他府県で受給した場合は必ず学校担当者へご連絡ください。

申請書の書き方(表面)

(通常申請用)

- 「**①**奈良県高校生等奨学給付金申請書」の書き方と、記入上の注意事項です。
- 記入にあたっては、**黒字のボールペン**で記入してください。**(消せるボールペンは使用しないでください。)**
- 記入誤り等は、その部分を**二重線で消したうえで訂正**してください。**(修正テープや修正液は使用しないでください。)**

- ・**申請者は、保護者(親権者)等**になります
 ※親権者＝父母のこと
- ・**申請者は、生徒1名に対して、その生徒の保護者等のいずれか1名を指定してください**
 ※または【3】で選択した保護者等の状況に則った者
- ・ここで記入していただく申請者は、**「口座振替申出書」(申請者全員が提出)**に記入いただく申請者と同一人物でなければいけません
 ※申請者:父の場合、母の口座は指定できない

- 【保護者等の所得の状況について】
 以下の①～⑤のうち、該当する番号の□に**☑チェック**してください
- ※②でやむを得ず1名として申請する場合は別途**「申立書」**の提出が必要です
- ※保護者等(父母)のいずれかに、**昨年1月1日時点で海外在住により国内に住民票がない者がいる場合は対象外**です
 (ただし、課税証明書が発行出来る場合を除く)
- ※保護者2名で単身赴任により世帯分離している場合も**父母2名分の課税証明書等が必要**です
- ※本年7月1日以前に再婚し、本生徒と養子縁組をしている場合、その者は保護者等に含まれます

第1号様式(第5条関係)
 令和7年度 公立大学法人奈良県立大学附属高等学校奨学給付金申請書
 奈良県知事 殿
 記入例
 申請日 令和7年 7 月 23 日
 奈良県立大学附属高等学校
 公立大学法人奈良県立大学附属高等学校奨学給付金の給付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
 ふりがな なら たろう
 申請者(保護者等) 奈良 太郎
 高校生の関係 ☒ 親権者 / ☐ 未成年後見人 / ☐ 主たる生計維持者
 連絡先①(母) (000 - 1234 - 5678)
 連絡先②(自宅) (0742 - 27 - 8347)
 申請者の住所 〒 630 - 8501 奈良県 奈良市登大路町30
 対象となる高校生等 奈良県立大学附属高等学校 2 年 1 組 (出席番号 18)
 生徒氏名 奈良 都子
 入学年月 令和 6 年 4 月
 就学支援金申請(受給)の有無 ☒ 有 / ☐ 無
 学校名 奈良県立大学附属高等学校
 学校の種類・課程・学科 普通 学科
 転学・退学等がある場合 学校名 県立 高校
 過去の高等学校等における在学期間 立
 【1】申請区分について
 申請される世帯区分に該当するものを選択(☑)してください。(1箇所のみ記入してください。)
 ① ☐ 生活保護(生業扶助(高等学校等就学費))受給世帯
 ② ☒ 保護者等全員の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税(0円)である世帯
 【2】生活保護の受給状況について
 本年度7月1日現在の世帯について、該当するものを選択(☑)してください。
 ① ☐ 生活保護(生業扶助(高等学校等就学費))を受給しています。
 ② ☒ 生活保護(生業扶助(高等学校等就学費))を受給していません。
 【3】保護者等の所得の状況について
 次の者の課税証明書等を提出します。①から⑤の中から、該当するものを選択(☑)してください。
 ① ☒ 親権者(父と母)2名分 又は 主たる生計維持者※1(父と母) 2名分
 ② ☐ 親権者(父又は母)1名分 又は 主たる生計維持者※1(父又は母) 1名分
 ③ ☐ 未成年後見人() 名分
 ④ ☐ 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 1名分
 ⑤ ☐ 生徒本人
 奈良 太郎 父 奈良 咲子 母

記入例内の赤字部分はすべて記入必須項目です

※本年7月1日時点の状況を記入
 ※連絡先は必ず1つは指定して下さい

【就学支援金申請(受給)の有無】
 国の授業料支援の補助金の申請について、申請中を含みます。

【過去の高等学校等における在学期間】
 ※平成26年以降に入学後、転学・退学等により現在の学校と異なる場合記入

【保護者等の所得の状況について】
 ・①～⑤に該当する課税証明書等を添付する<保護者等の氏名><生徒との続柄>を記入してください。

※続けて裏面の記入が必要です※

申請書の書き方(裏面)

【確認事項について】

1～4に記載の項目について確認していただき、□に☒チェックしてください

5. 給付金の受給回数はこれまでに受給された回数を記入してください

(今回初めての申請…「0」回)
回数については、不明な場合は空欄可

※4については里親を含みます

※1～4について同意できない項目がある場合は申請できません

【4】 確認事項	
全員記入	下記の事項について確認のうえ、5に受給回数を記入してください。 記入例 1. 本申請書及び添付書類等の記載内容に相違のないことを誓約します。 2. 申請に当たり以下の項目について了承します。 3. 私は、今年度、対象となる高校生等※について、<u>奈良県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。</u> 4. この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による<u>児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象ではありません。</u> 5. 高校生等※について、高校生等奨学給付金をこれまでに受給した回数は、(<u>0</u>)回です。 ※ この申請書の対象となる高校生等のことです。 上記事項をすべて確認の上同意します。 ☒ (☒を入れてください)
(2/2)	
任意チェック用：提出前にご確認ください	対象要件チェックリスト
	☒ <生活保護(生業扶助(高等学校等就学費))受給世帯 または 住民税所得割非課税世帯> が本申請の対象です ※本年、新入生前倒し申請を受給した場合申請不可。専用申請有り
	記入事項チェックリスト
	☒ 申請年月日および各項目について記入した
	☒ チェック欄(【1】～【4】の□)にチェック(☒)漏れがない
	☒ 「本用紙」の申請者と「口座振替申出書」の申請者および口座情報は同一者になるよう記入した
	添付書類チェックリスト
	☒ (全員) 生活保護(生業扶助(高等学校等就学費))受給世帯の場合：「生活保護(生業扶助)受給証明書」(直近発行のもの) 住民税所得割非課税世帯の場合：「課税証明書」または「特別徴収税額の決定・変更通知書」、「納税通知書」
	☒ (全員) 「口座振替申出書」

【チェックリストについて】

・提出前に、対象であるか、記入・添付漏れがないか等について確認してください。(任意)